

Lesson 4 Our Actions Can Make Electricity

Part 1

電気は私たちの日常生活で重要な役割を果たしている。従来の発電所は多くの化石燃料を使用している。しかしながら、それらを使うことで大気中に二酸化炭素を排出する。これが地球温暖化の大きな原因となっている。

さて今、クリーンなタイプのエネルギーが人気となりつつある。そのひとつが太陽エネルギーである。この発電方法は化石燃料を使用するよりも私たちの環境にとってやさしいのだ。

しかし、解決しなければならない問題がいくつかある。太陽エネルギー発電は夜間は機能しない。また、天候にも影響される。だが、最新の発電方法は私たちの日常動作しか必要としないのだ。

Part 2

速水浩平さんは発電のためのユニークな装置を発明してきた。彼は、歩いたり押したりするような私たちの日常動作を利用する。彼は、私たちがエネルギーに対する考えを変えることを望んでいる。

速水さんは渋谷駅の前である実験を行った。発電のための装置が地面に設置された。その装置を踏むと電気が作り出された。実験は成功したのだ。

別のユニークな実験も行われた。速水さんは今度は振動を利用した。東京のある橋の真下に特別な装置を設置したのだ。その装置は、車の振動を電気に変えることができるというものであった。それらは橋のライトに電力を供給する助けとなった。

Part 3

もうひとつの新しい発電方法は押すことによるものだ。速水さんは特別なりモコンを発明した。そのボタンは私たちの押す力を電気に変えることができるので、私たちは電池がなくなることを心配する必要はない。今や、私たちはボタンを押すことで発電することができるのだ。

速水さんはエネルギー問題を解決しようとしている。彼は自分の考えを世界に紹介している。私たちはエネルギーをうまく使い、自分たちで電気を作り出すべきだ。よりよい未来のために発電方法について考えてみよう。そして環境にやさしくなろう。